



東京で消費者にダイレクトPR



福島の桃・野菜・米 特別販売会を開催

7月8日（金）～9日（土）の2日間、東京メトロ銀座駅構内で、福島の桃のスタートを代表する「はつひめ」を販売しました。

7月の初旬でしたが梅雨明けが早く、天候にも恵まれたため、非常に甘いはつひめを販売することができました。桃とほかにも福島夏野菜の主力品目「きゅうり・トマト・ピーマン」「ふくしまの米」も同時販売。青果物は終了時間を待たず早々に完売となりました。

「帰りに買おうと思ったのに売り切れ?」「明日は来れないし・・・。」とお求め頂けなかった皆様申し訳ありませんでした。また、来年販売させて頂きます!



お客さんが途切れない。さすが銀座。



福島県内のテレビ局も取材に来てくれた。



ミスピーチも応援に!

7月29日（金）～30日（土）の2日間、JR大崎駅改札口前で「大崎マルシェ」に出店し、今が旬の福島の「あかつき」を販売しました。

一日2万人が利用する大崎駅前ということもあり、多くのお客様が来場し、何度もレジに行列ができるほどの人気ぶりでした。

「昨日、買って食べたらずごくおいしかったの。また買いに来た!」「桃は福島よね～」とうれしい声を多くいただきました。8月はURマルシェにも出店し、多くのお客様に福島の桃を直接販売してPRしていきます!



今が旬のあかつきを販売



福島の桃はおいしい、とお客様



店頭には行列ができるほど

農業機械フェア2022 inふくしま未来を開催!

7月1日～2日に福島北警察署北側 特設会場にて「農業機械フェア2022inふくしま未来」を開催しました。

会場には、自動操舵機能の付いたトラクターや田植機、農業用ドローン(小型無人飛行機)などICT技術を活用した 各メーカーの農業機械のほか、共同購入トラクター、果樹関連機械を展示しました。中でも、ドローンなどのスマート農業にまつわる機械に注目が集まりました。

新型コロナウイルス感染防止の徹底を図りながら、2日間で300人を超えるお客様にご来場していただくことができました。今後も全農福島は労力低減、生産費低減に向けた新技術等の情報発信を通して農家組合員の皆様の営農にお役立てるよう努めてまいります。



←共同購入トラクター。まずはご相談ください。

→実際に乗ってみて検討することもできた。



ダンス世界大会 優勝一条未悠さんへふくしまの米

福島東稜高校3年の一条未悠さんが、アメリカで最も歴史があるダンス大会「Showstopper FINALE」で日本人としては初の優勝を果たしました。全農福島金成副本部長はコロナ禍で行動が制限された環境の中でも、自分の夢をつかむため必死に頑張り勝ち取った世界一のお祝いとして、「ふくしまの米 約1年分(60kg)」を贈呈しました。



1年分の米を食べて更なる活躍を!



大会で着用した衣装を披露



飯坂小学校 野菜栽培 座学開催

全農福島×飯坂小学校で野菜栽培授業を実施しており、夏休み前の理科の時間に、「おやさいがからだにいいこと」「ふくしまののうぎょうは?」の座学をおこないました。福島の農業についてとても興味を持ってくれた児童達です。今後は収穫体験の授業です。